

令和2年度大学院入学試験問題

(後期募集)

教育実践高度化専攻

現代教育課題研究コース（発達と教育連携領域）

注意事項

- 1 問題用紙と解答用紙は別である。解答は、解答用紙に記入すること。
- 2 教育学（教育の制度・経営・社会・思想に関すること）・教育心理学（児童生徒の学習と発達の心理的側面に関すること）の2領域にかかる4問の中から自由に2問を選択して解答すること。なお、同じ領域から2問を選択してもよい。
- 3 解答用紙は、1問につき1枚を使用し、解答する問題番号（1～4）を解答用紙ごとに所定の欄へ記入すること。解答スペースが足りない場合は、裏面を使用してもよい。
- 4 解答用紙には、受験番号を所定の欄に必ず記入すること。
- 5 試験終了後は、解答用紙のみ回収する。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ること。

教育学・教育心理学の2領域にかかる4問の中から自由に2問を選択して解答すること。

問題1

新学習指導要領（2017年3月）では、特別な配慮を必要とする児童生徒への指導が明記され、また、義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律（いわゆる「教育機会確保法」、2016年12月）や日本語教育の推進に関する法律（いわゆる「日本語教育推進法」、2019年6月）が制定されるなど、マイノリティの教育保障の整備が進んでいる。

マイノリティの教育保障に関する教育課題について一つ挙げ、具体的にはどのようなことが課題であるかを説明し、対応策および留意点についてあなたの考えを述べなさい。

(教育学)

問題2

『人権教育指導方法等の在り方について[第三次とりまとめ]』（文部科学省、人権教育の指導方法等に関する調査研究会議、2008年）では、学校教育で人権教育を進めるにあたって、「児童生徒の人権感覚の育成には、体系的に整備された正規の教育課程と並び、いわゆる『隠れたカリキュラム』が重要であるとの指摘がある」と言及している。

なぜ、人権教育において「隠れたカリキュラム」が重要であるのか、その理由についてあなたの考えを述べなさい。

(教育学)

問題3

Piaget, J. の「脱中心化」とは何かについて説明し、子どもの「脱中心化」を促すために教師はどのような工夫をすればよいか、あなたの考えを述べなさい。

(教育心理学)

問題4

学級内の友人グループ同士が対立関係にあるとき、それを解消するために教師が取り得る手立てについて述べなさい。

(教育心理学)